

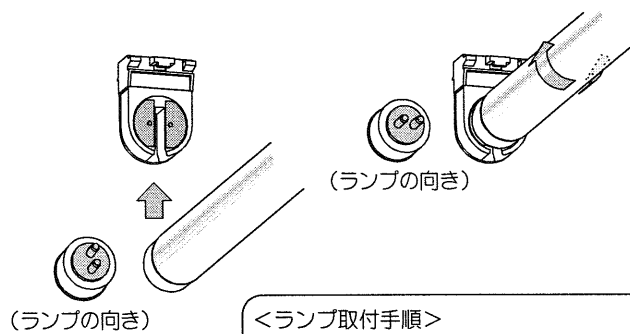
ランプ交換のしかた

⚠ 注意 必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因になります。

■ランプ取付方法について

- 最初にルーバーを外してからランプ交換してください。
交換が終わりましたら、2ページの「■器具の取付方法」にしたがって順次取付けてください。
- 本体表示に従って、下記のランプを使用してください。
指定以外のランプを使用しますと火災の原因となります。
- 点灯中・消灯直後のランプは高温になっています。
手をふれないでください。やけどの原因となります。
- 細い蛍光管につきお取扱いには十分ご注意願います。

カタログ番号	定格・適合ランプ
J5156W・S	G5 T5 Hf 蛍光ランプ FHF54W×1 (昼白色 同梱)
J5157W・S	G5 T5 Hf 蛍光ランプ FHF54W×2 (昼白色 同梱)



<ランプ取付手順>

1. ランプをソケットに静かにはめこむ。
2. ランプを回転させ確実にとりつける。
3. はずす場合には逆の手順をおこなってください。

保守とお手入れ

⚠ 注意 必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因になります。

- ランプが点灯しない場合は次のことをご確認ください。
 - ・スイッチが入っているか？
 - ・ランプが切れていないか？
 - ・ランプがソケットに確実にハマっているか？
- 低温時の点灯では、チラツキや点灯の遅れ、照度不足（光束不足）を生じることがありますが、故障ではありません。
時間の経過と共に安定器の温度やランプの温度が上昇すれば正常にもどります。



- ランプが寿命になると管端が黒くなったり、点滅をくり返します。
早めにお取り替えください。

お 願 い

- ◇器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー・ベンジン等揮発物で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたら、柔かい布で仕上げてください。
- ◇ガラスはこわれやすい材料です。お取扱の際には、両手で静かに行ってください。
- ◇ぬれた手で器具にさわらないでください。
- ◇点灯中及び消灯直後のランプにさわらないでください。やけどをする場合があります。

お読みになりましたら、この取扱説明書は、いつでも見られる所に、大切に保管してください。



アフターサービスのお問い合わせ

yamagiwa

商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買上げいただきました販売店・工事店へお気軽にご連絡ください。部品についてのお問い合わせは、「部品名称」のイラストをご参照ください。

ヤマギワ リビナ本館	〒101-0021 東京都千代田区外神田1丁目5番10号 TEL (03) 3253-5111(代表)
東京営業部	〒101-0021 東京都千代田区外神田1丁目5番10号 TEL (03) 3253-5143(代表)
外商営業本部	〒101-0021 東京都千代田区外神田1丁目5番10号 TEL (03) 3253-5150(代表)
札幌営業所	〒060-0002 北海道札幌市中央区北二条西1丁目10番地 TEL (011) 221-1321(代表)
仙台営業所	〒980-0013 宮城県仙台市青葉区花京院2丁目1番61号 TEL (022) 227-1251(代表)
横浜営業所	〒231-0015 神奈川県横浜市中区尾上町6丁目89番1号 TEL (045) 664-2871(代表)
ヤマギワ 名古屋	〒460-0006 愛知県名古屋市中区葵1丁目22番20号 TEL (052) 931-2111(代表)
名古屋営業所	〒460-0006 愛知県名古屋市中区葵1丁目22番20号 TEL (052) 931-3223(代表)

ヤマギワ大阪	〒541-0058 大阪府大阪市中央区南久宝寺町3丁目6番6号 TEL (06) 6258-6711(代表)
近畿営業部	〒541-0058 大阪府大阪市中央区南久宝寺町3丁目6番6号 TEL (06) 6258-6721(代表)
金沢営業所	〒920-0901 石川県金沢市彦三町2丁目1番45号 TEL (076) 222-6733(代表)
高松営業所	〒760-0062 香川県高松市堀上町3丁目8番11号 TEL (0878) 39-3195(代表)
広島営業所	〒732-0057 広島県広島市東区二葉の里1丁目1番68号 TEL (082) 568-5371(代表)
福岡営業所	〒810-0073 福岡県福岡市中央区舞鶴2丁目1番10号 TEL (092) 721-5661(代表)
宇都宮出張所	〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷6丁目7番16号 TEL (028) 638-1002
高崎出張所	〒370-0071 群馬県高崎市小八木町2008番5 TEL (0273) 62-6920
静岡出張所	〒420-0072 静岡県静岡市葵区二番町7番6号 TEL (054) 273-5305

所在地・電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

1080

取扱説明書

TL5 BASE LIGHT

yamagiwa

このたびは、ヤマギワの照明器具をお買い上げくださいますと誠にありがとうございます。
この説明書をよくごらんのうえ、正しく取付け、正しくご使用ください。
お読みになりましたら、この取扱説明書は大切に保管してください。

- 電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。

目 次

- 1 ページ：照明器具の取付（施工）についての安全上のご注意
- 2 ページ：部品名称と取付方法
- 3 ページ：定格表、取付寸法と外形寸法、照明器具ご使用についての安全上のご注意
- 4 ページ：ランプ交換のしかた、保守とお手入れ、アフターサービス

照明器具の取付（施工）についての安全上のご注意

⚠ 警告



火災のおそれがあります

- ◇電源接続の際は、取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
- ◇電源配線は、ランプ表面にふれないように取付けてください。

落下によるけがのおそれがあります

- ◇取付は取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
- ◇器具の取付けは、取付場所（天井）の強度を確認し、質量に耐える所に確実に行ってください。
強度が不足している場合は、補強工事をしてから取付けてください。

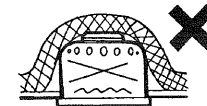
感電のおそれがあります

- ◇工事が完了するまでは、必ず電源を切っておいてください。
- ◇ランプの取付けの際には、必ず電源を切ってください。
- ◇アース工事は電気設備基準及び内線規定にしたがって確実に行ってください。



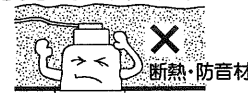
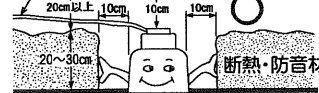
火災のおそれがあります

- ◇器具に表示されている以外のランプを取付けないでください。
- ◇断熱材・防音材でおおわないでください。



断熱材・防音材をご使用の場合の施工方法について

- 電気配線は断熱材・防音材の上側にくるようにしてください。
- 断熱材・防音材の上部は最低20cmの空間が必要です。
- 器具から断熱材・防音材までの距離を10cm以上はなしてください。
- 器具上部から天井裏までの距離を10cm以上はなしてください。
- 断熱材・防音材で器具本体の放熱穴等をふさがないでください。



- ◇住宅の断熱施工された天井には使用できません。
法律で禁じられています。

- ◇断熱材で覆わないでください。火災の原因になります

- ◇住宅以外の建物に使用するとき、左図のように行って下さい。

⚠ 注意

- ◇電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。
- ◇住宅の断熱施工されている屋根や天井には使用しないでください。法律で禁止されています。
- ◇器具に表示された定格電圧以外の電圧で、使用しないでください。

定格電圧を越えた電圧でご使用になりますと火災の原因となります。

- ◇取付けた器具を説明書に従わず無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具落下によるけがの原因となります。

- ◇反射鏡及びランプの着脱は、両手で静かに扱い、取付けは、確実に行ってください。

落下によるけがの原因となります。

- ◇調光器に対応していない器具は、調光器を使用しないでください。感電・火災の原因となります。

- ◇この器具は屋内用器具ですが、風呂場等の湿気や水気の多い場所では使用できません。

屋外では使用しないでください。感電・火災の原因となります。

- ◇アース工事が必要な器具は、電気設備技術基準及び内線規定にしたがってアース工事を行ってください。
感電・火災の原因となります。

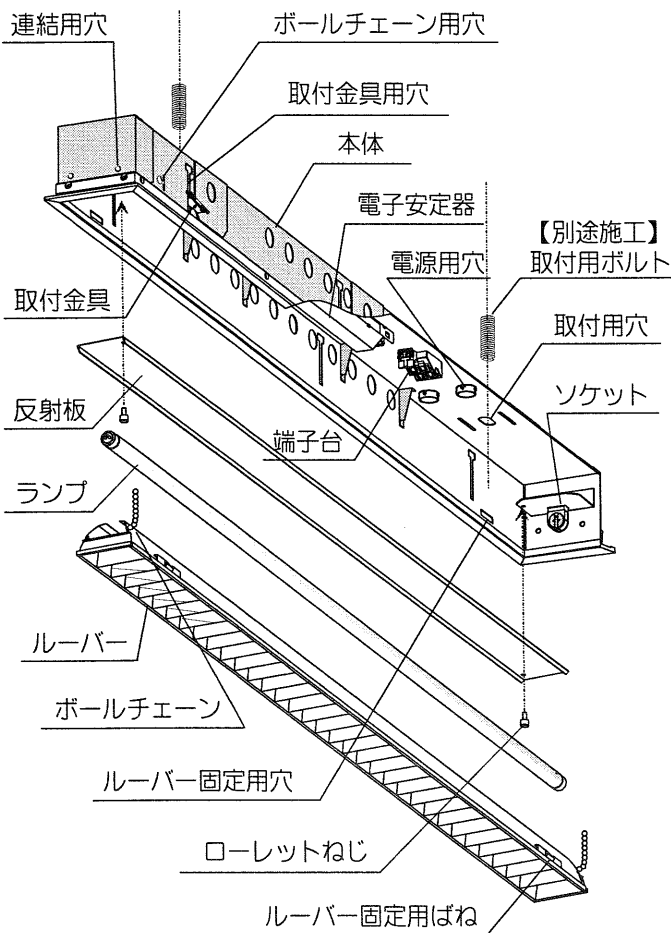
お 願 い

電気工事店様へ…工事が終わりましたら、この取扱説明書を、必ずお客様へお渡しください。

部品名称と取付方法

■分解図 図は器具を省略・抽象化したものです。

※モデルはJ5156Wです。



■器具の取付方法

【施工のまえに】

●取付部の強度は器具質量に十分耐えるようにしてください。不備がありますと器具落下の原因となります。

●傾斜した天井には取付できません。

①本体を取付ける (図1、図2)

取付方法は、ボルト吊りもしくは、同梱の取付金具で天井に取付けます。まずは天井切込み寸法通りになっていることを確かめください (必要に応じて天井切込み穴の周りに野縁を組込んでください)。ボルト吊りの場合は、ボルト取付用穴寸法通りになっていることを確かめ頂き、(図1)のようにナットを締めて本体をボルトに取付けます。必ずダブルナットにしてください。またナットを締めすぎますと、**本体・トリムのゆがみ等の原因**となりますのでご注意ください。取付金具による取付けの場合は、あらかじめ本体を埋込穴に入れこみ、同梱の取付金具を引下げることで、本体を固定します (図2)。

不備がありますと、**器具落下の原因**となります。

②電源線を端子台に接続する (図3)

アースは電気設備基準及び内線規定にしたがって確実に行ってください。

不備がありますと、**感電や火災の原因**となります。

③反射板を取付ける

穴位置を確認し、ローレットネジを締め込んでください。

④ランプを取付ける

適合ランプをお確かめのうえ、蛍光ランプをソケットに取付けてください。

不備がありますと、**不点灯や落下の原因**となります。

⑤ルーバー落下防止ボールチェーンを取付ける (図4)

本体のボールチェーン用穴にボールチェーン先端を1〜3玉分差込み、(図4)のように引掛けてください。

⑥ルーバーを取付ける (図5)

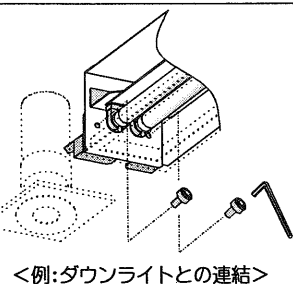
(図5)のようにルーバー固定用ばねを本体のルーバー固定用穴に合わせるように押し上げてください。取付け後はルーバーが確実に固定できたかお確かめください。**不備がありますと、落下によるけがの原因**となります。

■器具の連結について

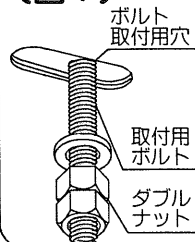
本製品を連結する場合は連結用穴を通して専用のコネクタを六角レンチでとめます。コネクタを取りつけることで端面に1列に連結させることが可能です。

Z6175:DL-FLLコネクタ
Z6176:FL-FLLコネクタ
(別売り)

＜例:ダウンライトとの連結＞



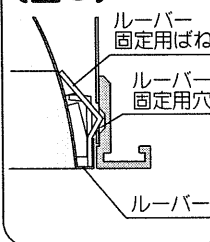
(図1)



(図4)



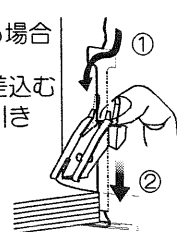
(図5)



(図2)

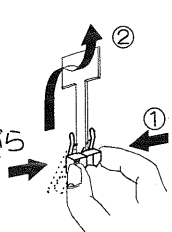
●取付ける場合

①穴から差込む
②金具を引き下げる

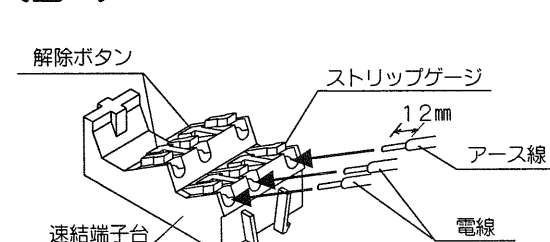


●取外す場合

①つまんで緩める
②つまみながら押し上げて穴から抜く



(図3)



適合電線:φ1.6 φ2.0 単線
送り容量:20Aまで

電線をストリップゲージに合わせ、被覆をむいてください (12mm)。矢印の方向に、止まるまでぐっと差し込んだあと、引っ張ってみて抜けないことを確認してください。外すときは、解除ボタンをドライバー等で押込んで外してください。

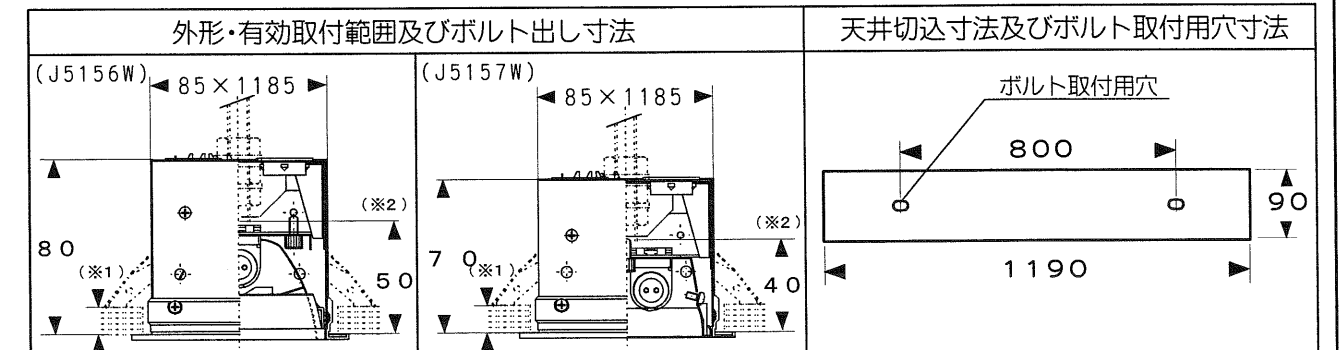
定格表

カタログ番号 型番	色種	定格使用電圧 周波数	定格入力電流			定格消費電力 100~242V	力率	定格・適合ランプ	質量
			100V	200V	242V				
J5156W・S 88JA-78G6-1W・S	W:白 S:シルバー (受注品)	100V~242V 50/60Hz	0.585A	0.282A	0.25A	58W	高力率	G5 T5 Hf 蛍光ランプ FHF54W×1 (昼白色 同梱)	3.6 kg
J5157W・S 88JA-79G3-2W・S	W:白 S:シルバー (受注品)	100V~242V 50/60Hz	1.15A	0.58A	0.48A	114W	高力率	G5 T5 Hf 蛍光ランプ FHF54W×2 (昼白色 同梱)	3.6 kg
Z6172W・S 1200化粧プレート	W:白 S:シルバー (受注品)	本品は「system DOWN LIGHT」専用オプションになります。単体での点灯はできません。 オプション詳細につきましては「system DOWN LIGHT オプション/オプション構成」の取扱説明書をご参照ください。							3.0 kg

本品の規格および外観は改良のために予告無しに変更することがありますので、ご了承ください。

取付寸法と外形寸法

(単位: mm)



(※1)有効取付範囲5〜25 (※2)ボルト出し寸法

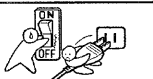
照明器具ご使用についての安全上のご注意

⚠ 警告



感電のおそれがあります

◇ランプの交換や、器具のお手入れの際には、必ず電源を切ってください。



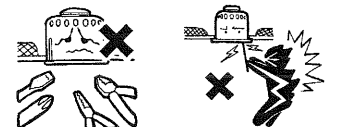
感電・火災のおそれがあります

◇異常時 (煙が出たり、変な臭いがする時) には、速やかに電源を切ってお買い上げの販売店にご相談ください。



感電・火災のおそれがあります

◇器具及び部品の改造をしないでください。
◇器具のすきまに、異物 (金属類や燃えやすい物等) を差し込まないでください。



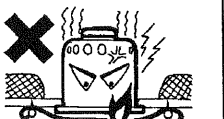
やけどのおそれがあります

◇点灯中及び消灯直後のランプにさわらないでください。



火災のおそれがあります

◇器具に表示されている以外のランプを使用しないでください。
◇器具を布・紙等でおおったりしないでください。又カーテン・揮発物等の燃えやすいものに近づけないでください。
◇断熱材・防音材でおおわないでください。



⚠ 注意

◇ランプ及び反射鏡の着脱は、両手で静かに扱い、取付けは確実に行ってください。

落下によるけがの原因となることがあります。

◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に (6ヶ月に1回程度) 清掃、点検してください。器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落、コードの痛みがないかお調べください。

◇器具に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。感電や火災の原因となることがあります。

◇器具の下に温度の高くなるストーブや、発熱体を置かないようにしてください。

器具の変形や火災の原因となることがあります。

◇点灯中及び、消灯後はランプにさわらないでください。やけどの原因となります。

